

2016年2月3日

報道関係者各位

イオンモール株式会社
一般財団法人厚生会

「東北大学雨宮キャンパス跡地」における土地活用の共同検討について

イオンモール株式会社（以下、「イオンモール」）は、国立大学法人東北大学（以下、「東北大学」）が入札公告した東北大学農学部「雨宮キャンパス跡地」の活用について応募、2014年1月に開発事業者として選定され、現在その活用方法について検討を進めています。

この度、イオンモールと一般財団法人厚生会（以下、「厚生会」）は、「東北大学キャンパス移転まちづくり会議」により発表された「雨宮キャンパス移転まちづくり検討報告書」（以下、「検討報告書」）を尊重し、東北大学雨宮キャンパス跡地の土地活用における医療・福祉施設の設置について、共同で検討を進めていくことに合意いたしましたので、ご案内申し上げます。

■計画について

本計画地である東北大学農学部のキャンパス「雨宮キャンパス」は、「仙台駅」から約2 km、仙台市役所から約1 kmに位置し、2016年度には青葉山新キャンパスへの移転を予定しています。

本計画地については、仙台都心周辺部の市街地にあることやその規模などから、仙台商工会議所をはじめ、東北大学、仙台市、学識経験者で構成される「東北大学キャンパス移転まちづくり会議」により、キャンパス移転後のまちづくりに関する検討が行われ、2013年4月には「検討報告書」が発表されています。

イオンモールは、この「検討報告書」を尊重し、『“Sustainable Community”－多様な世代が住み、交流し、将来的にわたって継承される緑豊かなコミュニティー』をコンセプトとし、商業施設をはじめ、医療・福祉施設（地域医療支援病院）、集合住宅施設のほか、自動車用通路や歩行者空間、広場を設けることなどの計画を仙台市に提案しています。この度、この内の医療・福祉施設の設置について、イオンモールと厚生会が共同で検討し、詳細な計画及びその推進については厚生会が担うことにより、「検討報告書」が掲げたコンセプト『「杜の都」の“まちなか暮らし”を先導するスマートタウン』の実現に寄与してまいります。

[計画地概要]

所在地：宮城県仙台市青葉区堤通雨宮町 10 番 3

敷地面積：約 93,000 m²

[厚生会の概要]

名称：一般財団法人厚生会

代表理事：目黒 泰一郎

住所：宮城県仙台市青葉区広瀬町 4 番 15 号

[本件に関するお問い合わせ先]

イオンモール株式会社 広報部 TEL：043-212-6733

一般財団法人厚生会 事務局 TEL：022-222-6181